

# 【概要版】鳥取市下水道等事業経営戦略

## 経営戦略策定の趣旨(第1章:P.1)

### 下水道事業の現状と課題

- 人口減少、企業の節水対策の向上による有収水量の減少に伴う使用料収入の低下
- 施設の老朽化に伴う将来の投資需要の増加
- 財政悪化の懸念
- 施設の修繕・更新ができない

将来の投資需要を適切に把握し、投資の合理化・最適化を図るとともに経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図る。

## 経営戦略の位置づけ(第1章:P.2)

### 上位計画：第10次鳥取市総合計画

- めざす将来像：  
「いつまでも暮らしたい、誰もが暮らしたくなる、自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市」
- 快適でゆとりある生活環境の実現

### 下水道等事業の現行計画

- 鳥取市下水道中期ビジョン(平成20年度～平成29年度)
- 鳥取市下水道アクションプログラム(平成25年度～平成29年度)

鳥取市下水道等事業経営戦略(計画期間:平成29年度～38年度)

## 経営理念(第3章:P.11)

持続可能で安全・安心な下水道サービスの提供を通して快適でゆとりある生活環境を実現する

## 経営の基本方針(第3章:P.11)

- 安全なまちづくりの強化  
浸水・地震等の災害による被害を最小限にとどめる安心なまちづくりを目指します。
- 暮らしやすいまちづくりの実現  
効率的な整備により汚水処理の未普及地域の整備を進めます。
- 環境に優しいまちづくりの実現  
公共水域の水質改善に努めます。
- 計画的施設管理と効率化の実現  
新規整備から維持管理・延命化・改築までを一体的に捉え、施設を適切に管理します。
- 経営基盤の強化  
財政目標の達成を通じて経営基盤の強化につなげます。

## 下水道等事業の概要(第2章:P.3～10)

- 下水道事業の役割(P.3)
- 下水道等使用料(P.5)
- 経営の現状分析(P.8)
- 下水道等事業のあゆみ(P.3)
- 組織(P.6)
- 施設の状況(P.4)
- 民間活力の活用(P.7)

## 投資・財政計画(第4章:P.13～33)

### Plan

### 投資計画(P.13～20)

#### ●安全なまちづくりの強化

- (1)シミュレーションによる浸水区域の把握(P.13)
- (2)浸水区域の解消に向けた整備を推進(P.13)
- (3)処理施設の耐震化整備(P.14)
- (4)重要幹線の耐震管への改修整備(P.14)
- (5)道路陥没事故の未然防止(P.15)



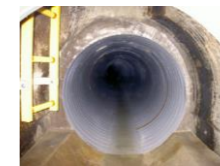
#### ●暮らしやすいまちづくりの実現

- (1)公共下水道、湖山池周辺の普及率向上(P.16)
- (2)効率的な整備手法による汚水処理の普及(P.16)



#### ●環境に優しいまちづくりの実現

公共水域の水質改善のため公共下水道、集落排水施設、湖山池流域の接続率向上(P.17)



#### ●計画的施設管理と効率化の実現

- (1)ストックマネジメントの導入(P.19)
- (2)管路の長寿命化対策(P.19)

均衡 (P.29～33)

### 財政計画(P.14～28)

#### ●経営基盤の強化

- (1)収益性・財源の確保等(P.21)
- (2)人材育成、広報・啓発活動(P.26)



## 進捗管理(第5章:P.34)

- 投資計画の実績検証と見直し
- 財政計画の実績検証と見直し
- 重要指標の実績検証と見直し

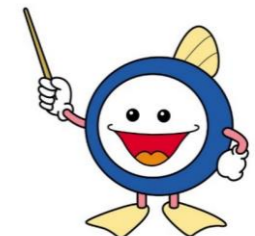
### Check



PDCAサイクル

### Action

- 健全経営の実現
- 施設の適正管理



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」

## 経営理念、基本方針、主要施策、取組内容の体系及び設定目標一覧

経営理念	基本方針	主要施策	具体的取組み	27年度末	<b>38年度末</b>	
持続可能で安全・安心な下水道サービスの提供	①安全なまちづくりの強化	浸水対策	浸水区域の把握	市街化区域の浸水区域把握	972ha ⇒	<b>1,355ha</b>
			浸水対策の推進	浸水対策の推進	2240ha ⇒	<b>2,290ha</b>
		地震対策	耐震化施設整備	秋里終末処理場	48施設 ⇒	<b>53施設</b>
			耐震管への改修整備	重要幹線	57.2km ⇒	<b>73.2km</b>
		道路陥没事故の未然防止対策	道路陥没事故の未然防止対策	管渠状況把握調査	15km/年 ⇒	<b>38km/年</b>
	②暮らしやすいまちづくりの実現	公衆衛生の向上・生活環境の改善	公共下水道の整備による水質改善	公共下水道の整備率の向上	93.3% ⇒	<b>98%</b>
				湖山池周辺の公共下水道整備率の向上	75.3% ⇒	<b>93%</b>
			効率的な整備による汚水処理の普及	山ヶ鼻、高路地区整備手法の切替え	-	-
	③環境にやさしいまちづくりの実現	公共用水域の水質改善	接続率の向上による水質改善	公共下水道地域の接続率向上	97% ⇒	<b>97.6%</b>
				集落排水施設地域の接続率向上	94% ⇒	<b>98.6%</b>
				供用開始後3年目地域の接続率向上	72.7% ⇒	<b>80.0%</b>
			湖山池流域の水質改善	公共下水道地域の接続率向上	93.0% ⇒	<b>96.0%</b>
	④計画的施設管理及び効率化の実現	下水道施設の資産管理	ストックマネジメントの導入	公共下水道長寿命化計画の策定	9か所 ⇒	<b>24か所</b>
				処理場施設の統廃合	72施設 ⇒	<b>66施設</b>
			管路長寿命化整備	鉄筋コンクリート管の長寿命化実施	0.6km ⇒	<b>27.6km</b>
	⑤経営基盤の強化	収益性・財源の確保等	収益性の確保	経常収支比率100%以上	111% ⇒	<b>100%以上</b>
			運転資金の確保	資金残高対事業収益率25%以上	20.1% ⇒	<b>25%以上</b>
			経営の効率性の維持	経費回収率100%	105.7% ⇒	<b>100%</b>
			企業負担の軽減	企業債残高対事業収益比率の低減	976% ⇒	<b>926%以下</b>
			使用料徴収率の向上	公共下水道の使用料徴収率向上	98.0% ⇒	<b>99.0%</b>
		集落排水等の使用料徴収率向上		97.3% ⇒	<b>99.0%</b>	
		人材育成・広報啓発活動	人材育成	人材育成	研修等への積極的参加	-
	広報啓発活動			下水処理場の見学者数の増加	437人/年 ⇒	<b>600人/年</b>
ホームページの更新				随時 ⇒	<b>1回以上/月</b>	
ボランティア清掃の実施				1回/月 ⇒	<b>1回/月</b>	